

8.20 広島八木災害報告（第 183 報）

2021.2.25

暖かくなりました。当院の庭先の白梅が満開になり、良い香りが漂います。

新型コロナの感染流行は、当地では下火になってきました。当院での PCR 検査も希望者のほとんどは、陰性の結果が出ます。

2月7日、安佐医師会の在宅当番医をやりました。広島市民病院に勤めている小生の息子も手伝ってくれて、万全の準備態勢でしたが、患者さんは極めて少なく、当院のここ 50 年の当番医の中で最低記録でした。患者さんの病気が少ないことは良いことですが、なんとなく寂しい感じがします。

2月いっぱい、各委員会がすべて WEB 会議になっています。ほかの委員と直接顔を会わせること無く、画面を挟んでの会話で、なんとなく、空疎感を感じます。

3月になると、医療従事者へのコロナの予防接種が始まる予定です。早く、患者さん達にも、一般の人たちにも予防接種ができるようにして頂きたいものです。

次の課題は、新型コロナウイルスに変異株が出ているということです。今回準備しているワクチンが、この変異株に効果があるのかどうか、はっきりとした情報がありません。

いつまでも、心配は絶えないものです。

2021.2.25.10 時

桑原医院 桑原正彦